

なぎさのテラス

湖畔に寄り添う小さなカフェ

- 素敵空間のエトセトラ -



対話でつなぐ連続座論 都市空間のレシピ # 3

ゲスト：小西元昭氏（大津市役所 総務部 職員課 / 前（株）まちづくり大津職員）

他調整中

日時：2013年11月27日 18:00 開場 18:30 開会（20:30 閉会見込み）

場所：大津市 旧大津公会堂 3階ホール（アクセス方法については裏面参照）

参加費：一律 500 円（終了後、懇親会参加の方は別途 3000 円のご用意をお願いします）

定員：申し込み順 40 名程度

申し込み先：お名前と所属、懇親会参加の有無を明記の上、

以下アドレスまでご連絡ください→ toshitsuku@gmail.com

※都市空間のつくり方研究会 Facebook ページ

(<https://www.facebook.com/toshikuukan>) にて同案内を掲示しております

琵琶湖を望む公園に、憩いの場、観光拠点としてオープンカフェ「なぎさのテラス」はつくられた。

大津市中心市街地活性化の先導プロジェクトとして、行政、まちづくり会社、民間が一体となってスピーディに実現されたこの事業は、いかにして法規制を乗り越え、民間店舗を誘致し、心地よい空間の実現に至ったのか。

都市空間のレシピ # 3 では、(株)まちづくり大津を設立してプロジェクトを推進してきた小西元昭氏をゲストにお招きし、四季折々の姿を見せる琵琶湖を活かした、空間づくりの全貌を探る。

都市空間のつくり方
研究会

都市
つ

日本都市計画学会

■会場案内

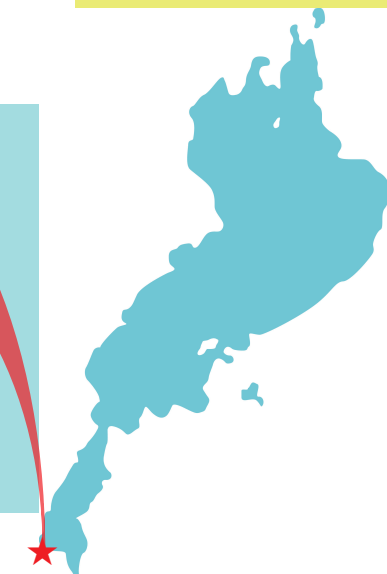
旧大津公会堂 3階ホール

昭和9年に建設された旧大津公会堂は、名称や用途を様々なに変えながら市民の交流の場として親しまれ、昭和60年からは、大津市社会教育会館の名で社会教育の拠点として利用されてきました。しかし、施設の老朽化により利用率が著しく低下していることに加え、耐震上も大きな問題を抱えていた為、平成15年から地域住民を中心に起こった保存運動の後押しを受け、大津市の中心市街地の賑わいを取り戻す為の集客交流拠点として整備され、建築当時の洋館の雰囲気そのままに、4つの飲食店が入った交流・商業施設として大きく生まれ変わりました。

Copyright © まちづくり大津. All Rights Reserved.



<http://www.kyu-otsukoukaidou.jp/img/details/map.gif>
Copyright © まちづくり大津. All Rights Reserved.



HERE!!

■当日の流れ

18:00 開場

18:30 開会

- ① 挨拶 (本研究会について)
- ② ゲストによるスピーチ
- ③ ゲストとのクロストーク
- ④ 総括

20:30 閉会

21:00 懇親会

(旧大津公会堂内レストランにて)

◎アクセス方法

- ・京阪電鉄「浜大津駅」より徒歩1分
- ・JR 琵琶湖線 (JR 東海道線)「大津駅」より徒歩約15分
- ・名神高速「大津IC」より車で約5分

※お車でのご越しの方は、お近くの有料駐車場のご利用をお願いいたします。

■都市空間のつくり方研究会とは

「都市空間のつくり方研究会」では、これまでの手法にとどまらない魅力的な都市空間のつくり方について、多様な主体の連携や協働、そこに関わる実践者たちの思いや葛藤などを探る、若手の実務者、研究者、学生らによるグループワークを通じて、産・学・官・市民等の交流のプラットフォームの形成を目指す都市計画学会における活動団体です。

■都市空間のレシピとは

対話でつなぐ連続座論「都市空間のレシピ」では、毎回一つの空間を対象に、そこに携わった方々をゲストにお招きし、その空間をつくる上での工夫や魅力について探っていきます。シリーズ第1回ではKIITO (デザインクリエイティブセンター神戸) を、第2回では浮庭橋 (大阪市) を取り上げ、開催しました。



©Yuko Nara

